

「保険でより良い歯科医療を」 愛知連絡会ニュース

「保険でより良い歯科医療を」
愛知連絡会
〒466-8655
名古屋市昭和区妙見町19-2
愛知県保険医会館内
TEL ; (052)832-1349
FAX ; (052)834-3584

「保険で良い歯科医療」の実現を求める請願署名 60,000筆の目標を達成!!
2/22現在 61,318筆

2009年6月 署名活動 Start!
6月24日時点 3,911筆
5月末の第3回総会で6万筆を目標に取り組むことを確認し運動がスタートしました。
保険医協会 歯科会員に署名を送付して協力を訴えた。

2009年7月 訴えれば誰でも協力してくれる
7月30日時点 20,138筆
民医連の歯科診療所では3,000筆を突破しました。

民医連歯科診療所
患者・組合員などの署名開始。
愛知連絡会参加団体である**新日本婦人の会**に1,000枚、**年金社組合**に6,000枚、**アレルギー支援ネットワーク**に2,000枚、**愛知県商工団体連合会**に3,000枚の署名を渡し、協力を訴えた。

2010年1月 6万筆の目標を突破!!
「保険でより良い歯科医療を」愛知連絡会 会長 大藪憲治
「保険で良い歯科医療」の実現を求める請願署名数が、目標の6万筆を達成しました。
「保険でより良い歯科医療を」愛知連絡会は、この大きな行動の成果を、運動にご協力していただいた皆さんと喜び合いたいと思います。
昨年は、医療崩壊を引き起こした自公政権に、国民が「NO!」を突きつけ「政治は変えられる」ことを実感しました。私たちのこの請願署名の運動も、愛知県下で大きく広がるなか、多くの国会議員の賛同と協力をいただくことが出来ました。これは、一人一人の力が小さくても、みんなの力が集まって大きなうねりを作り出すことに成功したからです。他県では、署名数が少ないため、同じ署名であるにもかかわらず紹介議員を引き受けてもらえないところもあります。特に東海地区選出の国会議員が、全紹介議員の28%を占めています。
この成果を自信にして、今年も「保険で良い歯科医療」の運動を旺盛に進めてゆく決意です。



2009年8月 目標の半分を突破!
8月26日時点 31,371筆

2009年9月 医療費抑制政治にNo!の声
8月末の衆議院選挙で、医療費抑制政策を続けてきた自公政権に審判が下りました。
9月30日時点 38,372筆

2009年12月 目標まであとひととき
12月25日時点 58,099筆

2009年11月 前回の署名数を突破!
11月24日時点 53,000筆
11月8日には、名古屋・栄で街頭宣伝を行いました。27人が参加して、1時間あまりの間に207筆の署名を集めました。

2009年10月 県内歯科技工所にも協力を依頼 電話相談・高齢者大会でも訴え 全国歯科決起集会」でも
10/8「入れ歯デー 歯の何でも電話相談」や、10/22「あいち高齢者大会」に参加して、歯科医療の現状と運動を訴えました。
10/25「全国歯科決起集会」でも、集会前の街頭署名活動に積極的に参加して署名を集めました。



10月29日時点 49,385筆

歯科診療報酬の大枠が明らか ＝新規技術の保険導入も＝

「保険で良い歯科医療」の実現を求めて、請願署名や国会議員への働きかけを行ってきましたが、4月に歯科診療報酬が改定されます。これは2年前に改定され、今、社会問題となっている歯科医療崩壊の流れを食い止めることができるかが最大の焦点でしたが、歯科の改定率は2.09%のアップにとどまり、歯科医療の崩壊を食い止めるには程遠いものです。

2月12日に改定内容の大枠(点数や基本的なルールなど)を示す2010年度歯科診療報酬改定についての告示(案)が中央社会保険医療協議会から発表されました。具体的には、歯科医師の基本的な技術料である初診料・再診料については、初診料が現行182点(1,820円)から218点(2,180円)に、再診料が40点(400円)から42点(420円)に引き上げられますが、模型をつくる技術(50点)などが初・再診料に含むものとされ、

別に算定できなくなります。なお、連絡会で要望してきた新規技術の保険導入や、歯科医療技術の適正な評価については、歯周治療の手術時にレーザーで歯石の除去を行う技術の保険導入や、長年に亘って据え置かれてきた点数の一部が引き上げられるなどの改善も見られます。また、障害者歯科医療の連携や、院内で働く技工士さんの入れ歯修理時の点数評価も行われます。

今回の診療報酬改定では、全体としては不十分であるものの、私たちの要望が一部反映されています。今後、診療報酬改善と患者自己負担軽減の運動に併せて取り組むことが一層求められます。



よい歯デー 「マスコットキャラクター」 コンテスト

**募集
作品**

歯やお口の健康の大切さをより身近に感じられるような、明るく親しみやすいマスコットキャラクターを募集します。

※ 最優秀賞に選ばれた作品は愛知県保険医協会歯科部会の、特別賞に選ばれた作品は連絡会のキャラクターに採用します。応募の詳細は愛知県保険医協会にお問い合わせください。

Tel ; 052-832-1349

主催：愛知県保険医協会 歯科部会
共催：「保険でより良い歯科医療を」愛知連絡会

歯のなんでも電話相談

4月18日(日) 午前10時～午後3時
TEL. 052-834-2020

※ 歯科医師が、お口の悩みや歯科治療に関する質問に電話で応じます

自治体意見書 美和町・飛島村で採択

愛知県下で8市7町1村に

愛知連絡会は、県下の11自治体の12月議会で「保険でより良い歯科医療の実現を求める意見書」を国に提出するよう陳情行動を行い、美和町と飛島村で採択され国に対して意見書が提出されました。

その他の自治体では、委員会で不採択となったり、議会運営委員会で本会議では取り上げないことを決めるなど、残念ながら採択には至りませんでした。

尾張旭市では、福祉文教委員会で趣旨説明を行いました。保守系議員から「歯科医師の数が多当市に陳情に来たのはどうして

か」と歯科医療崩壊の危機は歯科医師の増加が原因と言わんばかりの質問が出されました。それに対して「連絡会の陳情内容は歯科医師の要望だけではなく患者さんが望む歯科医療の実現を求めている。診療報酬は歯科医師の収入であるだけでなく、医療の質を決める性格を持つものである」と訴えましたが、賛成は日本共産党の議員1人のみで否決されました。

愛知県で意見書が提出されたのは下記の8市7町1村(新城市は趣旨採択)です。全国では31都道府県で8県議会、427市町村から意見書が提出されています(1年15月現在)。

愛知県下で意見書を採択した自治体 (8市7町1村)

名古屋市、西尾市、大府市、知立市、愛西市、清須市、北名古屋市、豊山町、大口町、扶桑町、蟹江町、阿久比町、美和町、飛島村(趣旨採択) 新城市

「保険でより良い歯科医療を」愛知連絡会 第4回定期総会 開催予告

とき 5月30日(日) 10:00~12:00
10:00~10:30 総会議事
10:30~12:00 記念講演

ところ 愛知県保険医協会 伏見会議室

記念講演の企画内容

テーマ 歯科保健活動に積極的に
取り組んだ自治体の経験から(仮)
講師 山田兼三氏(元兵庫県南光町町長)